解析事例；高潮浸水遡上解析

■概要

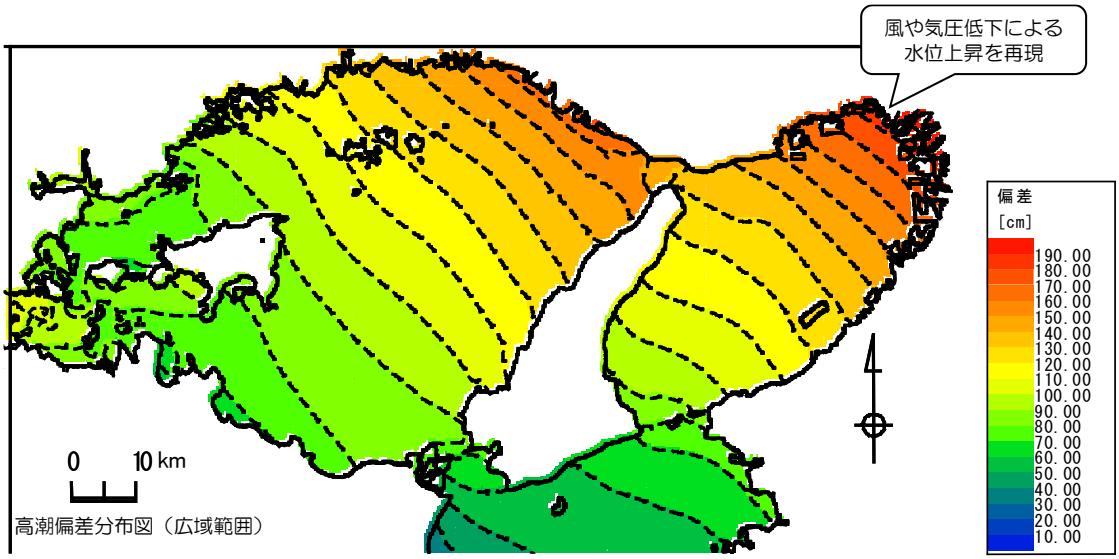
・台風モデル　Myersの式等より気圧・風場の平面分布を作成
・沿岸部からの越流量を計算し、陸域の浸水計算を実施
・多段式モデルで遡上対象域を細かいメッシュサイズで表現可能

■条件

水深・地盤高、台風条件(経路、気圧)、構造物高さデータ、粗度係数など

■解析

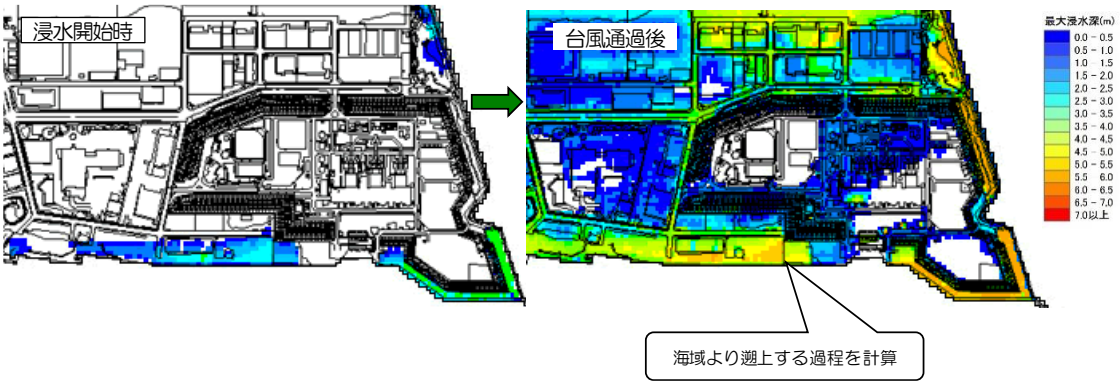
●結果イメージ①：高潮シミュレーション
気圧による吸い上げ、風の吹き寄せによる水位上昇を予測



高潮偏差分布図（広域範囲）

●解析結果イメージ②：高潮浸水シミュレーション
沿岸部からの越流量を計算し、浸水範囲を予測

浸水分布図



■事例

○浸水分布図と地図情報を重ねて、浸水被害状況を把握
○浸水時間及び浸水分布より、避難施設の配置の検討に活用
○高潮対策(堤防強化)の事業効果予測が可能

応用技術株式会社
APPLIED TECHNOLOGY CO.,LTD.
お問い合わせ
応用技術株式会社　エンジニアリング本部
メール：kaiseki@apptec.co.jp